

令和4年度厚生労働省 先駆的保健活動交流推進事業： 保健師の活動基盤に関する 基礎調査の依頼

背景・目的：2009（平成21）年度より4年に1回実施してきた保健師の活動基盤に関する基礎調査。今年度は、新型コロナウイルス感染拡大等により活動内容に大きく影響を受けた保健師の「人材確保・育成、就業継続」に焦点を当てた実態把握と課題の整理、対応策の検討を行い、今後の保健師確保・定着の促進に向けた政策提言等の活動に反映することを目的とする。

調査対象：保健師として就業している全国の保健師

※看護協会会員・非会員は問わない

調査実施期間（予定）：9月1日（木）～15日（木）

調査方法：Web調査（PCまたはスマートフォンにて回答）

※ <https://www.nurse.or.jp/> もしくは二次元コードよりアクセスし、回答

※調査開始日より、
上記ホームページ上
に調査専用バナーを
設置予定



問い合わせ先：公益社団法人日本看護協会 健康政策部保健師課

☎ 03-5778-8844（平日 9:00～17:30）

✉ kiso-chosa@nurse.or.jp

北海道医療大学看護福祉 学部学会第18回学術大会

日時：9月10日（土）10:00～16:30

開催方法：ハイブリッド開催

会場：北海道医療大学札幌サテライトキャンパス・ACU（北海道札幌市中央区）

テーマ：出逢いの力・つながりの力

一尊厳あるいのちが紡ぐ、地域共生社会へ

プログラム：

【午前の部】講演（北海道医療大学看護福祉学部同窓会セミナー、北海道医療大学公開講座共催）「いのち（人生・生活・生命）を考える―復興のマチでの出逢い、コロナ禍の社会」松山真（立教大学大学院コミュニティ福祉学研究科教授）

【午後の部】総会／シンポジウム「尊厳あるいのちとの出逢いと地域共生社会への道のり」五十嵐真幸（カムイ大雪バリアフリーツアーセンターセンター長、チーム紅蓮施設長）、表山知里（北海道医療大学看護福祉学部助教、元室蘭市役所保健師）、小出直（松前町立病院医療ソーシャルワーカー）、関建久（北見市医療・介護連携支援センターセンター長、社会福祉法人さたの愛光会理事長）、松山真／研究発表（口頭発表のみ）

参加費：会員2000円、非会員2500円（午前の部のみ参加：無料）、学生（大学院生を除く）は無料（要事前申込）

参加登録期限：8月26日（金）

申込先：

【午前の部申込フォーム】 <https://forms.gle/VhKv2vmBAex3FBBEA>

【午後の部申込フォーム】 <https://forms.gle/c3z7zkYgYiArxrv5>

※午前の部、午後の部、それぞれ別の申し込みとなる。午後の部参加者は参加費が必要。

大会事務局：北海道医療大学看護福祉学部学会第18回学術大会実行委員会

✉ nsgakujyutu@ml.hoku-iryo-u.ac.jp

🌐 <http://www.hoku-iryo-u.ac.jp/~nsgakkai/taikai-annai.html>

第32回 日本保健科学学会学術集会

日時：9月17日（土）10:00～16:00

開催方法：オンライン配信

テーマ：多様性のある健康増進

プログラム：シンポジウム1「睡眠と認知症予防」宮崎総一郎（中部大学健康科学研究所）／シンポジウム2「AIやビッグデータを利用したヘルスケアサービス」脇嘉代（東京大学大学院医学系研究科医療情報学分野）／シンポジウム3「未定」大串隆吉（東京都立大学名誉教授）／シンポジウム4「山と健康」郡司聖（メディケア海の園）／学会賞受賞講演／一般演題／ほか

参加費：会員1500円、非会員2500円、大学学部生・専門学校生（学生証提示）無料

※参加登録方法、参加費支払い方法等は後日、下記Webサイトで告知

事務局：第32回日本保健科学学会学術集会実行委員会

〒116-8551 東京都荒川区東尾久7-2-10 東京都立大学健康福祉学部理学療法学科内

☎ 03-3819-1211（内線341）

🌐 <https://www.health-sciences.jp/meeting/>

看護教育研究学会 2022年度研修会

日時：9月17日（土）9:30～16:00

会場：日本大学文理学部本館1階ラーニングコモンズ（東京都世田谷区）

テーマ：コロナ禍の体験から問う実践につなげる看護学実習

プログラム：プレゼンテーション／アイスブレイク／ディスカッション／発表、コメント

話題提供者：山下美智代（筑波大学）

成人看護学)、今井充子(日本保健医療大学母性看護学)、菅谷智一(筑波大学精神看護学)、柴田滋子(東京医療学院大学在宅看護学)、角智美(茨城県立中央病院)

参加費: 会員無料、非会員 3000 円

定員: 30 名(先着順)

申込方法: 以下 Web サイトにある申込書に必要事項を記入し、Eメールに添付して送信

参加申込受付期限: 9 月 2 日(金)

事務局: 看護教育研究学会事務局

✉ info@nihonkango.jp

URL <http://nihonkango.jp/seminar.html>

第 36 回

日本母乳哺育学会学術集会

日時: 9 月 17 日(土)~18 日(日)

会場: 長崎大学医学部坂本キャンパス 記念講堂(ハイブリッド開催の予定)

テーマ: 母乳育児再考—家族にやさしい母乳育児

プログラム: シンポジウム 1「早産児への母乳哺育(仮)」/シンポジウム 2「家族ぐるみで考える HTLV-1 感染」/シンポジウム 3「母が笑えば、家族も笑う、母のからだにやさしい授乳支援」/共催セミナー/教育委員会主催勉強会「母乳児同床について」/一般演題/他

学術集会事務局: 長崎大学病院小児科医局

〒852-8501 長崎県長崎市坂本 1-7-1

☎ 095-819-7298

✉ BR36office@umin.ac.jp

URL <https://www.bonyu36.com/>

第 81 回

日本公衆衛生学会総会

日時: 10 月 7 日(金)~9 日(日)

会場: YCC 県民文化ホール、山梨県立図書館、山梨県防災新館

テーマ: 公衆衛生イノベーション—原点確認、変革推進

プログラム: シンポジウム/一般演題発表、ほか

参加登録期間:

【事前参加登録】 ~8 月 31 日(水)

【参加登録】 9 月 8 日(木)~11 月 4 日(金)

参加費:

【事前参加登録】 8000 円

【参加登録】 1 万円

【事前参加登録の入金締切】 8 月 31 日(水)

実行委員会事務局・学術部会事務局: 山梨大学大学院総合研究部医学域社会医学講座

〒409-3898 山梨県中央市下河東 1110

☎ 055-273-9566

運営事務局: 株式会社コンベンションアカデミア

☎ 03-5805-5261

✉ jsph81@coac.co.jp

第 6 回日中韓看護学会

The 6th China Japan Korea Nursing Conference

日時: 11 月 2 日(水)~3 日(木・祝)

開催方法: オンライン配信

テーマ: すべての市民に看護を届ける あらゆる健康に関わる UHC の実現に向けて(Ensure the nursing access to all citizens for UHC implementations on total healthcare)

参加登録費: 200 米ドル(ただし、別途手数料がかかる)

参加登録期限: 10 月 30 日(日)

24:00

主催: 大韓看護協会

共催: 中華護理学会、日本看護協会

問い合わせ先: 株式会社プロアクティブ 第 6 回日中韓看護学会運営事務局担当

☎ 03-3669-6161 (平日 9:30~17:00)

✉ 6thcjknursing@pacmice.jp

URL <https://www.pac-mice.jp/6thCJKNursing/index.html>

第 11 回日本公衆衛生看護学会学術集会

日時: 12 月 17 日(土)~18 日(日)

会場: 仙台国際センター(ハイブリッド開催)

テーマ: ポストコロナ社会における公衆衛生看護への期待—新たなコミュニティケアシステムの創出

プログラム: 会長講演「ポストコロナ社会における公衆衛生看護への期待」安齋由貴子(宮城大学看護学群教授)/特別講演「健康日本 21(第二次)の最終評価とこれからの健康づくり」辻一郎(東北大学大学院医学系研究科公衆衛生学教授)/健康危機管理セミナー/公衆衛生看護セミナー/シンポジウム/市民公開講座/一般演題/ワークショップ/他

演題・ワークショップ募集期間:

~8 月 19 日(金)

事前参加申し込み期間: ~9 月 30 日(金)

学術集会事務局: 宮城大学看護学群 〒981-3298 宮城県黒川郡大和町学苑 1-1

✉ japhn@myu.ac.jp

運営事務局: 株式会社ユピア

☎ 052-872-8101

✉ japhn11@yupia.net

URL <https://japhn11.yupia.net/>